

市立病院

1 沿革

明治24年に設立された私立因幡病院にその基盤を置き、昭和21年4月鳥取診療所として発足以来、施設の増改築、診療機能の充実を図るなど幾多の変遷を経て、平成7年4月には、市内的場地区（鳥取県東部地方拠点都市地域の健康福祉エリア）に全面移転新築して今日に至っている。

昭和21年4月	鳥取診療所の開設
7月	鳥取市民病院に改称
35年4月	地方公営企業法の全部適用
38年4月	鳥取市立病院に改称
5月	病院全面改築完成（病床数244床）
47年1月	新館完成（病床数301床）
48年12月	総合病院の認証

（新病院建設経過）

56年9月	鳥取市病院審議会の設置
57年9月	「全面改築」の答申
63年6月	鳥取市立病院改築調査特別委員会の設置
平成3年4月	建設事務所の設置
5月	用地買収の完了
10月	設計の完了
5年1月	本体工事の着工
6年4月	医師公舎等の着工
12月	本体工事完成
7年2月	医師公舎等の完成
3月	竣工式

（新病院の状況）

7年4月	新病院の業務開始（病床数370床）
9年4月	臨床研修病院指定
10年12月	コンピューター棟完成
14年4月	健診センター オープン
15年1月	日本医療機能評価（一般病院B）認定
15年4月	電子カルテ稼働
19年1月	地域がん診療連携拠点病院の指定
19年2月	P E T / C T装置稼働
20年1月	院内託児所、病後児保育施設の開設
20年4月	D P C（診断群分類別包括評価方式）の対象病院に指定
20年5月	日本医療機能評価（審査区分3・V5.0）認定
21年4月	地域医療総合支援センターの開設
21年9月	病床数の変更（354床）
22年3月	地域がん診療連携拠点病院の指定更新（期間：平成22年4月1日～平成26年3月31日）
22年3月	地域医療総合支援センターを1階エントランス横に移設

23年8月	病床数の変更（340床）
25年3月	日本医療機能評価（審査区分3・V6.0）認定
27年3月	地域がん診療連携拠点病院の指定更新（期間：平成27年4月1日～平成31年3月31日）
27年6月	在宅療養後方支援病院認定、へき地医療拠点病院の指定
27年8月	地域医療支援病院の指定
28年11月	地域包括ケア病棟（48床）開設
30年4月	救急科開設
30年8月	日本医療機能評価（審査区分一般病棟2・3rdG:Ver. 1.1）認定
令和元年10月	地域包括ケア病棟増設（48床から96床）
2年9月	新型コロナウイルス感染症 重点医療機関の指定
2年11月	地域包括ケア病床を96床から48床に変更

2. 施設の概要（令和4年4月1日現在）

所在地	鳥取市的場一丁目1番地
敷地面積	51,600㎡
建物面積	（延床面積）24,261㎡
病棟数	8病棟
病室数	153室
病床数	（一般）340床

標榜診療科名

内 科	脳 神 経 外 科	放 射 線 科
メンタル・クリニック(精神科)	整 形 外 科	麻 酔 科
消 化 器 内 科	産 婦 人 科	リハビリテーション科
神 経 内 科	小 児 科	病 理 診 断 科
循 環 器 内 科	眼 科	臨 床 検 査 科
血 液 内 科	皮 膚 科	救 急 科
外 科	泌 尿 器 科	歯 科（口腔ケア）
消 化 器 外 科	耳 鼻 咽 喉 科	計 23科

3. 予 算

令和3年度鳥取市立病院事業会計（当初）

（1）収益的収入及び支出

収 入	支 出
病院事業収益 8,036,960千円	病院事業費用 8,453,259千円
医業収益 7,237,239千円	医業費用 8,294,298千円
医業外収益 748,012千円	医業外費用 117,355千円
附帯事業収益 39,728千円	附帯事業費用 40,106千円
特別利益 11,981千円	予備費 1,500千円

（2）資本的収入及び支出

収 入	支 出
-----	-----

資本的収入	767,290千円	資本的支出	1,142,926千円
他会計繰入金	616,890千円	企業債償還金	952,783千円
企業債補助金	145,400千円	建設改良費	160,679千円
	5,000千円	医学奨学金	29,364千円
		補助金等返還金	100千円

4. 部門別職員数 (令和4年4月1日現在)

(単位：人)

部門	常勤	非常勤	計
医師	54	(4.9)	58.9
看護部門	255	(57.6)	312.6
医療技術部門	84	(6.4)	90.4
事務部門	30	(38.1)	68.1
その他	6	(10.3)	16.3
計	429	(117.3)	546.3

休職者を除く () は非常勤職員の常勤換算後の人数

5. 診療科別患者数等 (令和2年4月～令和3年3月)

(単位：人)

科別	入院	外来	科別	入院	外来
内科	31,721	23,548	泌尿器科	5,878	7,724
神経内科	0	1,283	耳鼻咽喉科	0	492
メンタル・クリニック	2	2,453	放射線科	303	2,839
循環器内科	5,973	3,122	麻酔科	12	1,010
外科	11,517	11,088	歯科	0	7,190
脳神経外科	3,730	1,847	救急科	596	1,631
整形外科	21,136	13,754	計	88,860	98,833
産婦人科	1,338	4,391	1日当り患者数	243.5	408.4
小児科	1,584	4,563	平均在院日数	12.7	
眼科	4,198	7,863	入院外来比率	111.2	
皮膚科	872	4,035	患者1人1日当り収益	53,134	16,980

6. 病院財政の状況

(1) 収益的収支の状況

(単位：千円)

項目	年度	H 27	H 28	H 29	H 30	R元	R 2	R 3
事業収益①		7,808,988	7,859,048	7,580,277	7,411,574	7,335,401	8,664,415	8,902,416
うち医業収益		7,083,022	7,129,551	6,838,777	6,678,511	6,635,260	6,714,017	6,974,646
繰入金・補助金		707,835	667,186	674,460	662,687	670,231	1,690,719	1,861,305
事業費用②		8,118,660	8,145,962	8,187,252	8,106,796	8,065,544	8,335,741	8,150,994
うち医業費用		7,585,117	7,654,982	7,734,567	7,649,103	7,659,980	7,762,577	7,717,674
(給与費)		4,151,505	4,236,803	4,384,078	4,510,890	4,633,929	4,672,805	4,508,365
うち企業債利息		257,894	232,457	206,431	179,312	151,172	122,631	75,439
※内部留保(再掲)③		569,127	616,391	663,697	573,359	375,807	451,078	404,453

項目	年度	H 27	H 28	H 29	H 30	R元	R 2	R 3
収支差引①-②=④		△309,672	△286,914	△606,975	△695,222	△730,143	328,674	751,422
現金収支④+③=⑤		259,455	329,477	56,722	△121,863	△354,336	779,752	1,155,875

※内部留保は、減価償却費、資産減耗費、繰延勘定償却、控除対象外消費税などの現金支出を伴わない費用
 ⑤現金収支は、現金支出を伴わない費用である内部留保（減価償却費等）を除いた収支差引額

（2）資本的収支の状況

（単位：千円）

項目	年度	H 27	H 28	H 29	H 30	R元	R 2	R 3
資本収入⑥		986,127	816,355	786,993	1,457,561	795,363	1,048,062	1,218,088
資本支出⑦		1,390,637	1,201,333	1,171,663	1,832,542	1,148,948	1,430,785	1,583,684
差引額⑥-⑦=⑧		△404,510	△384,978	△384,670	△374,981	△353,585	△382,723	△365,596
資金過不足⑤+⑧=⑨		△145,055	△55,501	△327,948	△496,844	△707,921	397,029	790,279
年度末内部留保残高		3,207,836	3,152,335	2,824,387	2,327,542	1,619,621	2,016,650	2,806,929

⑨資金過不足は、（1）収益的収支の現金収支と（2）資本的収支の差引額をプラスした、病院全体の現金収支額

年度末内部留保残高は、当年度資金過不足に前年度末内部留保残高をプラスした額